

共生の森のあゆみ	
平成13年	内閣府より緑の拠点 「都市再生プロジェクト」に位置づけられる
平成14～15年	堺第7-3区「共生の森」 検討委員会設置：基本計画とりまとめ
平成16～20年	「共生の森づくりワークショップ」開催 ：整備計画と植樹活動の実施
平成18年～	「企業による森づくり連絡調整会」設置
平成20年～	ワークショップ有志による 「NPO 法人 共生の森」の設立
平成22年～	共生の森づくりの方針を調整する 「全体会議」の設置
令和6年	環境省「自然共生サイト」に認定

森づくりのための仕組み	
「共生の森づくり全体会議」	
活動に参画する各主体（市民、NPO、企業、行政、専門家等）があつまって、共生の森についての情報提供や意見交換を行い、活動の調整協議、計画提案等について話し合う会議です。	
「運営会議」	
月1回程度開催して、次回の活動内容の打合せをします。	
「企業による森づくり連絡調整会」	
多くの企業が参加して共生の森づくりをサポートしています。	
「共生の森みらい会議」	
誰もが気軽に参加でき、広く共生の森の未来を考える会議です。	



「共生の森」への
アプローチは
森づくり活動
への参加で！

- 「共生の森」のある堺第7-3区は産業廃棄物処分場であり、環境状況を見守り適正に管理していく必要があります。このため公園のように開放されておらず、大阪府がみとめた森づくり活動以外の目的で一般の方が利用することはできません。
- また、公共交通機関はなく、売店や自動販売機も設置していませんのでご注意ください。

「共生の森」
づくりへの
参加方法

- 府民の方は
- 企業団体の方は
- 活動支援

- 定例府民活動（森 MORI SUN デイ）への参加（毎月1回活動を行っています。）
- 植樹祭や草刈り等の府民イベントへの参加 など
- 企業等の森として、一定区画における森づくり活動～活動内容：植樹、草刈りなどの管理等、森づくりに必要な作業
- 植樹祭や草刈り等の府民イベントへの参加
- 苗木・資材等の提供 など
- 「共生の森づくり基金」への寄附
府民、NPO、企業等との協働による自然環境の創出に活用

「共生の森」についてもっと知りたい人は・・・

大阪府HP <https://www.pref.osaka.lg.jp/o120030/midori/midori/kyousei.html>
共生の森づくり Facebook <https://www.facebook.com/kyoseinomori>



主催：大阪府
大阪府環境農林水産部みどり推進室みどり企画課
〒559-8555 大阪市住之江区南港北 1-14-16
大阪府咲洲庁舎 22 階
●TEL.06-6210-9557 ●FAX.06-6210-9551

この冊子についてのお問合わせ



令和6年度 前期
環境省「自然共生サイト」認定

共生の森づくり

みんなの想いと知恵と力で創る「共生の森」

— 生物多様性 創出の取り組み —



府民のちから + 子どものちから + 企業のちから
+ NPOのちから + 専門家のちから + 行政のちから

大阪湾にのぞんで広がる産業廃棄物処分場・堺第7-3区——
その広大なスペースで100haの「共生の森」づくりに取り組んでいます。
時間をかけて自然の再生力を活かしながら、府民・NPO・企業・行政などが
力を合わせて進める「100年の森づくり」です。



主催：大阪府



みんなの想いと知恵で創る「共生の森」

大阪湾ペイエリアにおける都市再生の実験場

～森の姿～

海辺に自然環境をとりもどす

- ・多様な生物の生育・生息環境をつくる
- ・多様な環境条件をつくる
- ・美しい海辺の景観をつくる
- ・海と森とのふれあいを楽しめる森をつくる
- ・環境共生・循環型技術を活用した自律的・循環的な森をつくる
- ・広域的な水と緑のネットワーク拠点となる象徴的な森をつくる

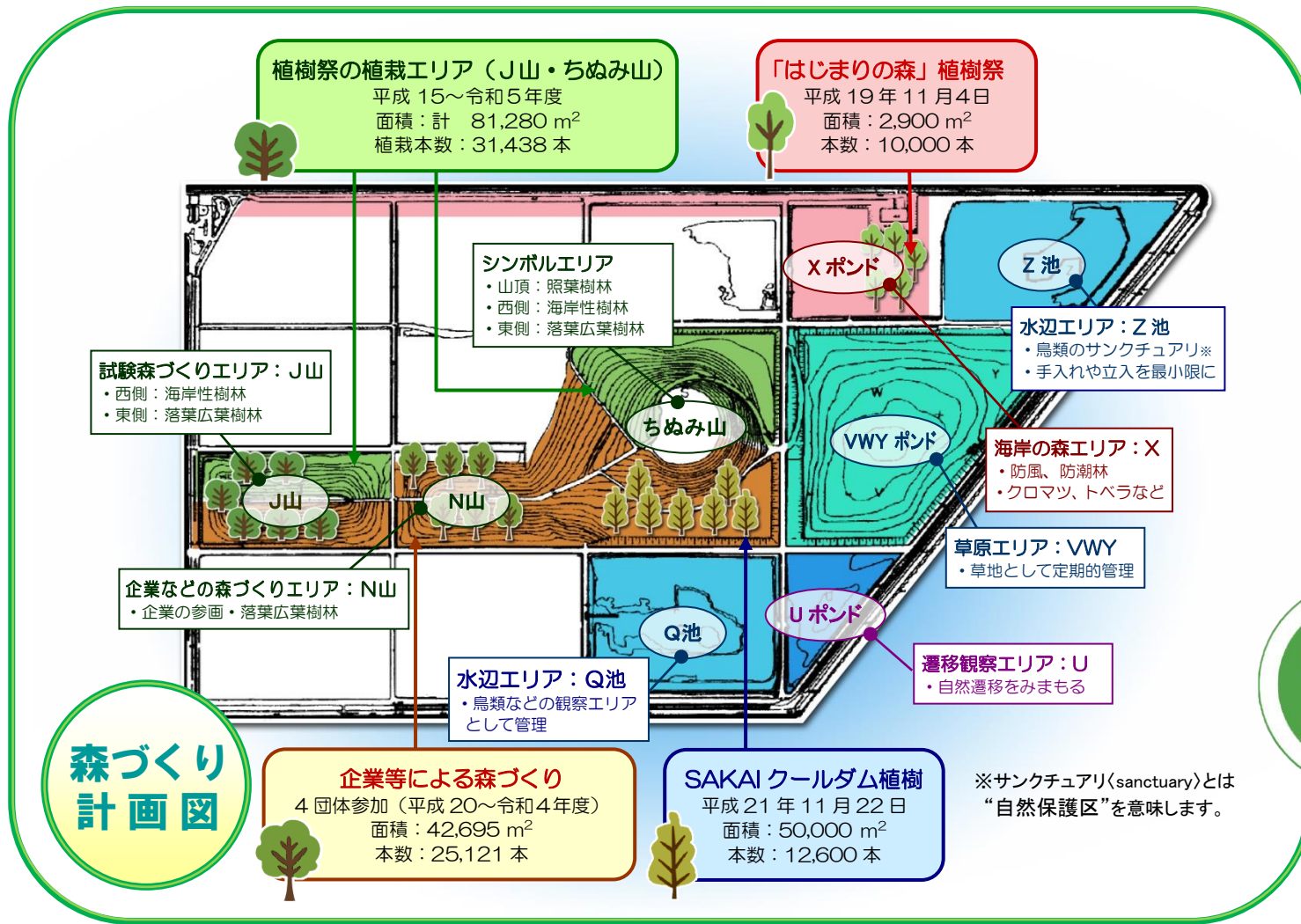
～森のつくり方・活かし方～

つくりながら活かす、活かしながらつくる

- ・多様な主体の力を結集して森をつくりつつ活かす
- ・環境について学びながら森をつくる森を環境学習の場として活用する
- ・実験的な取り組みを積み重ねて海と土地を再生する **環境再生の技術を研究開発する場として活用する**

共生の森づくりにご協力を！

「共生の森づくり」は平成16年にスタート。基本計画にもとづき、具体的な森づくりの姿や手法について意見交換しながら、府民参加で取り組んでいます。



共生の森の活動

共生の森では年間を通じて様々な活動を行っています。



森MORI! Sunデーに参加してみませんか？

森MORI!Sunデー

- ・共生の森づくり府民参加活動の日
- ・毎月1回、土・日曜日どちらかに実施
- ・だれでも参加できます

平日活動

- ・毎月第1木曜日、第3火曜日などに開催
- ・苗木の世話や植栽木の維持管理などを行っています

多様化する生物たち

これまでの森づくりの継続とともに、様々な動植物が生息、生育し始め、新たな生態系がはぐくまれつつあります。

希少な野鳥(猛禽類)の生息地になっています			自動撮影カメラには、ほ乳類の姿が写りました		巣作りして繁殖している鳥もいます		さまざまな昆虫、爬虫類などがすみはじめています			
ミサゴ	コミミズク	チュウヒ	タヌキ	タヌキの親子	セッカの巣	キジの卵	マイコアカネ	ツチイナゴ	シマヘビ	トノサマガエル

植樹祭のあゆみ

平成15年にスタートした植樹祭もこれまでに19回開催しました。毎年100人以上が参加し、植樹後の草刈りイベントも行っています。継続することにより様々な樹木が育ちつつあります。

